

公益財団法人斎藤茂吉記念館平成30年度事業計画

1, 公益事業

(1) 斎藤茂吉に関する情報・資料等の展示(斎藤茂吉記念館の公開)事業

※項目ア～キの会期・実施期間：平成30年4月27日(金)から平成31年3月31日(日)まで

ア, 常設展示 - 地階：常設展示室「茂吉世界へのいざない／森羅万象」展

斎藤茂吉の足跡を辿りながら、数々の業績と魅力を伝える作品「自筆書画・原稿・書簡・著書・遺品など」の展示ほか、茂吉を深く理解するためのデジタル機器・グラフィック解説板の活用とともに、ふるさと山形・上山を生涯愛し続けた茂吉の様子をジオラマ等により紹介することを主軸とした新たな展示構成で実施する。

○茂吉世界へのいざない(動画・ジオラマ演出) ○茂吉森羅万象(国内・海外・ふるさと／デジタル画像等展示) ○茂吉交遊相関図(少年期・青年期・壮年期・医学期・晩年期) ○茂吉とふるさと山形・上山(茂吉少年の庭／生家周辺古地図) ○茂吉の生涯(ジオラマ解説：2台) ○茂吉の作歌姿勢 ○医学者茂吉(ジオラマ解説) ○茂吉の書画 ○茂吉の業績 ○茂吉の交遊 ○茂吉の著書 ○茂吉の肖像 他

イ, 常設展示 - 地階：映像展示室「斎藤茂吉の世界とその時代」

斎藤茂吉の生涯を概観し常設展示資料を補足するための展示映像について、定期的上映(約18分間)を実施する。(デジタルハイビジョン画像/静止画) ※映像解説資料「映像に出てくる斎藤茂吉のうた」を室内に配置(常時)

ウ, 常設展示 - 1階：集会室「茂吉の晩年そして終焉へ、家族・周辺の人びと」展

斎藤茂吉が死去した居間・書斎(晩年の居室)の復元展示、茂吉晩年の様子を示すエピソードと密接にかかわる人々を紹介し、関連資料の展示を実施する。(関連映像「父・茂吉の思い出」・情報検索装置等「茂吉アーカイブス・茂吉ライブラリー」の設置活用)

エ, 常設展示 - 1階：ロビー「茂吉の人となり」短歌とは/短歌全史「斎藤茂吉短歌文学賞」「斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール」の展示

展示室入口(階段・エレベーター通路脇)壁面を利用した展示として、タッチパネル式ディスプレイ(デジタルコンテンツ：斎藤茂吉記念館概説・茂吉全史/年譜・茂吉歌碑マップ)とグラフィックパネル(短歌とは・短歌全史/近代短歌の系譜)の掲示、メッシュパネル(斎藤茂吉短歌文学賞/事業概要・各回受賞者)(斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール/事業概要・最新の最優秀賞受賞者作品6首)の掲示を行う。

オ, 常設展示-別棟(みゆき公園内)：「箱根山荘の勉強部屋」の設置

神奈川県箱根強羅の斎藤家別荘離れとして、茂吉が毎年夏に避暑・原稿等執筆のため利用した「箱根山荘の勉強部屋」と「移築記念碑」の継続設置(上屋内)に伴う、音声解説装置と解説板(グラフィック展示)を設置する。※人感センサーによる音声解説と照明設備の起動設備設置

カ, 常設設置-1階：ロビー「キッズサロン」「茂吉なりきり写真館」「茂吉短歌ポスト」等の各設置

入館した子どもから大人まで、楽しく遊びながら斎藤茂吉に親しむ空間として、ロビーの一部を利用した「キッズサロン」(茂吉短歌かるた・茂吉パズル・市販の学習遊具・絵本などを配置)、茂吉に変身して記念撮影を行う「なりきり写真館」、短歌の普及として気軽に作歌するための「茂吉短歌ポスト」の館内投稿窓口(ポスト)、茂吉自作短歌朗詠(継続設置)の各設置を行う。

キ, 常設設置-1階：受付にて貸出「展示情報等音声解説機器/音声ガイド」の設備設置と活用

施設概要・展示内容・作品鑑賞等の情報提供による入館者のサービス向上等を目的とした機器設備(20台)の展示・設備等変更に合わせて内容の更新を行うとともに有料貸出を実施する。

※機器利用時においてプログラムガイドの配布を行う。

ク、特別展Ⅰ「斎藤茂吉記念館リニューアルオープン記念／特別展-斎藤茂吉の隠れた名品展」

新装した常設展示室内展示資料の補足と、館内の構成から通常の展示が比較的難しい収蔵品を対象に、茂吉の側面を捉えながらより深く知るための資料展として、斎藤茂吉記念館リニューアルオープンに合わせた会期で実施する。(展示ケース2台増設と壁面展示ケース内の設備等更新後の初回展示、チラシ・ポスター等印刷物作成のうえ周知)

※会期：平成30年4月27日(金)から同年8月19日(日)まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

○第44回斎藤茂吉記念全国大会「平成30年5月13日(日)」開催時のリニューアルオープン斎藤茂吉記念館見学行事の時間帯(2時間に延長)において、館長の展示作品解説(ギャラリートーク)を行う。

ケ、特別展Ⅱ「斎藤茂吉記念館開館50周年記念／特別展-収蔵資料展」

斎藤茂吉記念館の開館50周年記念式典行事当日を会期初日に合わせた特別展として、常設展示室内の展示資料に関連しながら、現時点における当館主要収蔵品(重要品・新規資料等)の最大限の活用・展示を行い、50周年の周知と来館者の高い満足を得るための資料展として、実施する。(チラシ・ポスター等印刷物作成のうえ周知)

※会期：平成30年9月1日(土)から平成31年3月31日(日)まで

※会場：守谷夫妻記念室(地階)

(2) 資料の保存・整理と調査・報告事業

ア、資料管理のための環境等整備

寄託品を含む収蔵資料を円滑に活用するため、管理台帳等の整理と保存環境の整備(分類保管の再編)、資料等データ検索のための諸情報整備を行う。

イ、新たな展示に対応するための資料等の収集

斎藤茂吉の魅力を深める新たな展示構成に対応し、収蔵資料の拡充とともに特別展等実施の円滑化を図るため、斎藤茂吉を中心とした作品等の収集を行う。

ウ、短歌・斎藤茂吉関連刊行物の調査と資料収集

県内短歌関連刊行物(歌集・歌論集等)と斎藤茂吉と親交した文人等の著作物収集を行う。

エ、斎藤茂吉に関する調査研究・啓発・年次報告等のための印刷物

◎「公益財団法人斎藤茂吉記念館年報 通巻第33号」(平成29年度)

公益財団法人斎藤茂吉記念館の前年度の決算後における諸事業等の年次報告冊子として、平成30年12月上旬を目処に発刊する。

◎館報「茂吉記念館だより 第21号」

斎藤茂吉記念館及び斎藤茂吉の普及・研究等の冊子として、外部研究者等の寄稿を中心に新装した展示、新規収蔵品、記念事業内容などを掲載し平成30年12月上旬を目処に発刊する。

(3) 学芸及び文化振興のための普及事業

ア、斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール(共催)

◎平成29年度第15回応募作品における最優秀作品(6作品)の表彰(最優秀賞受賞者の表彰)

第44回斎藤茂吉記念全国大会開催時の平成30年5月13日(日)に表彰式を実施する。

◎第16回短歌作品募集と選考(作品選考)

小・中・高校の児童・生徒を対象とした短歌作品の応募要項策定・募集(学校単位の応募)と、選考委員(第1次・第2次)による作品選考(最優秀・優秀・入選作品)を実施する。

◎入選作品集発刊 入選作品集「桜実(Sakurago)」

第16回(平成30年度)最優秀・優秀・入選作品全200首・選考委員の選評・最優秀作品受賞のことば等掲載、平成31年3月中旬に発刊する。

◎最優秀作品掲示(斎藤茂吉記念館内ロビー壁面)

第15回(平成29年度)最優秀作品(小・中・高校各部門2首/計6首)と事業概要を掲示する。

イ、公開講座

◎第13回定例歌会

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、超結社の歌会形式による定期的歌会(平成25年度からの継続事業)として第13回歌会を実施する。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行う。

日時：平成30年7月29日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：50人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時30分～午後4時・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎第14回定例歌会

斎藤茂吉記念館の周知・誘客と短歌実作の向上等を目的に、超結社の歌会形式による定期的歌会(平成25年度からの継続事業)として第14回歌会を実施する。さらに、歌会終了後は特別展等展示作品解説(館長ギャラリートーク)を関連行事として行う。

日時：平成30年11月11日(日) 午後1時～午後3時(開場12時30分)

会場：斎藤茂吉記念館内集会室(1階)

作品総評：秋葉四郎氏(斎藤茂吉記念館館長・歌人「歩道」編集人)

運営協力：上山市内在住歌人(司会・進行等)

定員：50人(有料/資料代実費/斎藤茂吉記念館入館料金含)

※館長ギャラリートーク：午後3時30分～午後4時・館内守谷夫妻記念室等(地階)

◎出張(出前)講座

県内諸団体(非営利)主催の講演会・研修会等における斎藤茂吉及び短歌(作歌)等を学習テーマとした際の講師派遣を行う。(年度内随時受付) *講師：斎藤茂吉記念館館長・同職員

ウ、茂吉短歌ポスト

広く短歌を普及するため「短歌ポスト」を通年設置(投稿受付)するとともに、投稿用紙の作成・配布(観光施設等)、投稿作品の選歌(50首を目処に年度内3回程度)と入選者公表、作品集の発刊、第48回かみのやま温泉全国かかし祭会期中の特別投稿箱かかしの出品(上山市内にて平成29年9月)を実施する。

※常設館内設置のポストと関係印刷物(投稿用紙)の再編等を行う。

エ、ホームページ

斎藤茂吉記念館・斎藤茂吉の諸情報の提供、主催等諸事業に関する情報発信等を目的として継続設置と定期的情報更新を行う。URL <http://www.mokichi.or.jp/>

※設備・展示等新装に伴う全面的リニューアル(SNS対応・物販面の強化)の実施

(4) 歌会及び記念事業等、斎藤茂吉の業績顕彰事業

ア、斎藤茂吉記念全国大会(共催)

斎藤茂吉の業績顕彰と学芸文化の振興のため、斎藤茂吉記念全国大会と関連事業として斎藤茂吉記念歌集の事業を実施する。

◎斎藤茂吉記念館開館50周年 第44回斎藤茂吉記念全国大会

斎藤茂吉記念館開館50周年を記念する特別行事を含め、平成30年5月13日(日)午前9時から午後7時までの時間帯において諸行事を実施する。

※「墓前行事/墓参・歌集献上」(上山市金瓶 宝泉寺)：関係者のみ参加行事

○斎藤茂吉記念館見学(新装開館に伴い見学時間延長：2時間) *展示解説「館長ギャラリートーク」

○第29回斎藤茂吉短歌文学賞贈呈式(贈呈/選考経過報告/受賞者挨拶)

○平成29年度第15回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール最優秀賞作品表彰式(受賞対象者6人/選考委員経過報告)

○記念シンポジウム「これからの短歌、記念館・文学館」(入場無料)

※基調提言：大島史洋氏/「未来」運営委員長・現代歌人協会理事長(25分)

※討議：大島史洋・雁部貞夫・栗木京子・東直子の4氏歌人(85分)

会場：三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)エコーホール

○記念レセプション(有料) 会場：月岡ホテル

◎斎藤茂吉記念歌集第44集

一般作品及び児童・生徒秀歌作品(第15回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール入選作品)を収載し発刊(平成30年5月14日/斎藤茂吉生誕日)する。※第44回斎藤茂吉記念全国大会開催時において墓前(宝泉寺)に供え、投稿者には全国大会参加時及び郵送等により配布する。

◎第30回斎藤茂吉短歌文学賞事業 山形県と共催事業として実施する。

◎第45回斎藤茂吉記念全国大会事業(共催)

実施要項策定及び参加募集と周知(チラシ・ポスター作成)、参加者の増加を目指した新たな行事等の企画検討、同記念歌集第45集の投稿募集と周知・歌集発刊準備(編集)を行う。

※開催予定日：平成31年5月12日(日)

イ、第52回茂吉忌合同歌会(共催)

斎藤茂吉の顕彰と県内歌壇等の振興・交流等を図るための茂吉を追悼する超結社の歌会として、茂吉の命日に近い日曜を開催日として実施する。

※開催予定日：平成31年2月24日(日)午後～ 会場：三友エンジニア体育文化センター(上山市体育文化センター)、実施内容：歌会参加と作品の募集・選者講評・特選入選者表彰等

(5) 関連団体等の文化活動に対する協力

ア、かみのやま博物館連絡会(上山市内博物館3館)事業

3館共同印刷物の発行検討と各館有益な共催事業を検討・企画する。

※文芸誌等に対する情報提供(広告枠掲載/毎月)

イ、各地関連施設の企画展及び刊行物発刊等に伴う情報・資料提供等

博物館等関連施設の企画展開催、自治体・出版報道機関・短歌団体・個人等からの情報・資料提供(出品)・調査・執筆等の要請に対する協力を行う。(年度内随時)

2, 物販事業

公益事業の推進に資するための斎藤茂吉記念館内における物販事業

収蔵・展示資料等に関連した自主作製品の販売と、見学者に有益な資料を供するための委託販売を実施する。さらに、販売実績向上を目指した新規商品の開発と絶版品の再製品化、通信販売等の実施検討を行う。

3, 法人運営及び施設管理事業

(1) 法人運営

ア、斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づく設立と運営

斎藤茂吉記念館に対する協力及び理解を高め、事業活動の推進に資することを目的として斎藤茂吉記念館開館50周年記念して平成29年度において制定した公益財団法人斎藤茂吉記念館友の会に関する規程に基づき、入会の勧誘・促進と事業運営にあたり、運営組織整備と事業を計画し継続的に周知と運営整備を実施する。

イ、斎藤茂吉記念館優待券の交付

斎藤茂吉記念館の公益的運営等円滑に推進するため、関係・協力者・団体等を対象として継続

的に交付(平成27年)している斎藤茂吉記念館優待券(無料入館)の有効期間満了(平成29年度内期限)に伴う更新交付を、平成30年4月27日の斎藤茂吉記念館リニューアルオープン期日に合わせて行う。

ウ、公益財団法人斎藤茂吉記念館大使の任命

斎藤茂吉並びに斎藤茂吉記念館の普及・周知等のために、斎藤茂吉の親族を対象とした大使の任命について、前回任期(平成28年度～同29年度)満了に伴い継続任命(2年間)を行う。

※任命対象者(斎藤茂吉の孫)2氏：斎藤茂太氏長男 斎藤茂一氏・北杜夫氏長女 斎藤由香氏
エ、斎藤茂吉の親族等に対する対応

上山市金瓶宝泉寺の斎藤茂吉墓域管理並びに整備等の協力(宝泉寺・金瓶学校保存会の活動に対する協力等)

(2) 施設管理

ア、管理規則第3条第1項の各号に基づく休館及び休館期間中の活用

平成30年4月1日から改正施行する管理規則に基づく休館を実施し、休館期間中を活用した諸業務を実施する。

○第3条第1項第1号に基づく休館「水曜日」の実施

○第3条第1項第2号に基づく休館「国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する振替休日」の実施

○第3条第1項第3号に基づく休館「前2号に規定する休館日に重なる場合は、その翌日」の実施

○第3条第1項第4号に基づく休館「12月28日から翌年1月3日まで及び7月第2週の7日」の実施

※7月の休館日を利用した施設・設備の点検、展示ケース内の管理(設備・資料等の点検、収蔵資料等保全のための収蔵庫内くん蒸の実施/平成30年7月8日(日)から同年7月14日(土)まで

イ、管理規則第4条第1項に基づく入館料改訂

平成30年4月1日から改正施行する管理規則に基づく新たな入館料の徴収を実施する。

○個人：大人600円(旧料金500円)・学生300円(旧料金250円)・小人100円(旧料金同額)

○団体：大人500円(旧料金400円)・学生250円(旧料金200円)・小人50円(旧料金同額)

ウ、斎藤茂吉記念館新施設の利用・管理

○館内：エレベーター設備機器と周辺設備の利用案内と管理(定期点検)の実施

○多目的トイレの利用案内と管理の実施

○その他、建物内外のバリアフリー箇所の案内と管理の実施

エ、斎藤茂吉記念館内配布等印刷物の再編・制作

建物・施設設備・展示・運営内容等の変更に伴い、関連印刷物の制作(入館時配布案内チラシ・展示目録・図録等)を行う。

オ、斎藤茂吉記念館周辺の整備

○斎藤茂吉記念館の料金改訂及び休館日の設定に伴う入口案内表示板の内容変更等の整備

○斎藤茂吉記念館周知のための案内板の追加設置検討と既存案内板老朽化に伴う改修整備

※みゆき公園内、駐車場周辺、県・市道等沿線等

○斎藤茂吉記念館駐車場内の駐車スペース表示(白枠線)の老朽化に伴う改修整備

○斎藤茂吉記念館駐車場周辺の整備開発に伴う協力

※上山市温泉健康施設建設計画に対する協力

4. 斎藤茂吉記念館開館50周年記念事業

(1) 斎藤茂吉記念館建物等改修工事・展示工事完了後の開館準備に伴う休館

建物本体(内・外装)、電気・給排水設備、公園内付帯施設等工事と展示設備等工事完了後(引渡後)におけるリニューアルオープン準備のための休館を実施(チラシ等で前年度より周知)

※休館期間：平成30年4月1日(日)から4月26日(木)まで

(2) 斎藤茂吉記念館オープニングセレモニー・竣工祝賀会

斎藤茂吉記念館のリニューアルオープン初日における記念の式典と祝賀会行事を実施する。

ア、斎藤茂吉記念館オープニングセレモニー：平成30年4月27日(金)午前10時

○テープカット(斎藤茂吉記念館正面入口前) ○リニューアルオープン入館者第1号に記念品贈呈/先着100名に記念品贈呈

○内覧会(前日)：平成30年4月26日(木)午前9時～午後5時 ※招待者のみ

イ、竣工祝賀会(招待者のみ)：平成30年4月27日(金)午前11時30分(約2時間)

○会場：かみのやま温泉「日本の宿 古窯」

※開会・来賓祝辞・経過報告・感謝状贈呈・設計者・施工者挨拶・斎藤家挨拶 他

(3) 斎藤茂吉記念館開館50周年祝賀会

昭和43年開館から50周年を記念する行事として、開館記念日の平成30年9月1日(土)に実施する。また、実施に伴う具体的行事内容等の協議と準備を行う。

○会場：かみのやま温泉「日本の宿 古窯」

(4) 『斎藤茂吉記念館開館50周年記念誌』

昭和43年開館から現在に至るまでの組織・運営、規模等の変遷、関わった人びと、事業などを主な掲載内容として、開館50周年記念祝賀会開催日に合わせて発刊する。

※発刊のための資料収集と編集を行う。※関係者・団体等に配布する。

(5) 記念事業の記念品(物販品)開発

開館50周年事業の行事記念品及び館内物販品として茂吉のふるさとブランド(オリジナル商品)の具体的な商品化を目指した開発促進と制作販売を行う。

○茂吉ゆかりの木「アララギの木」利活用(キーホルダー・木製菜、他)

○50周年記念グッズの開発(記念切手・茂吉短歌かるた(館内展示用に制作) 他)

(6) 記念事業の周知・誘客

ア、山形県内テレビ放送コマーシャル

リニューアルオープンの告知と開館時の誘客を目的としたPRために、テレビ15秒CMを実施する。

※実施期間：平成30年4月16日(月)から同年5月15日(火)まで30日間/45本

イ、山形県内新聞広告掲載

リニューアルオープンの告知と開館時の誘客を目的としたPRため、斎藤茂吉記念館新装開館の見所・挨拶・広告の掲載を行う。

※平成30年4月中/1頁(15段カラー刷)全面広告(一部関連業者広告枠掲載)

ウ、テレビ特別番組の放送

斎藤茂吉の功績・斎藤茂吉記念館の新装内容・記念式典等をダイジェストで紹介する番組の制作と放送依頼を行う。

※放送日：平成30年9月下旬の土曜日または日曜日の午後スペシャル枠/番組尺30分枠

エ、上山市内の小学校・中学校・高等学校の児童・生徒を対象とした無料入館

斎藤茂吉への感心を高めるとともに新装した斎藤茂吉記念館の周知などのため、各学校の夏休み期間中における児童・生徒の入館料金免除を行う。